

広陵高校の学費はいくらかかるの？

就学支援制度の改正で 私立高校に通う生徒への支援が手厚くなりました

学費の支援制度には、国の制度である就学支援金と広島県の授業料軽減制度があります。

世帯年収が概ね590万円未満（A～C区分に該当）の場合は、国の制度で月額33,000円の補助対象となり、A区分とB区分では県からの補助額と併せて授業料が全額免除となります。

また、A区分とB区分では、県から18万円の入学時納付金の補助を受けることができます。

さらに、A区分では、広島県学びの变革環境充実奨学金（※1）として、Chromebookの購入費の一部を受けることができます。



グラフと表で見る国の就学支援金と広島県の授業料軽減制度

令和4年度の実績に基づいて作成しています。令和5年度については変更される可能性があります。

区 分		A区分	B区分	C区分	D区分	
対象となる世帯年収の目安（※2）		～約270万円	～約350万円	～約590万円	～約910万円	約910万円～
市町村民税所得割額		0円（非課税）	51,300円以下	154,500円以下	304,200円以下	304,200円以上
授業料等 への補助 （最大36か月）	↑ 広陵高校の 授業料・施設設備費 月額39,600円	県補助額 月額6,600円	国補助額 月額33,000円		保護者負担額 月額9,900円	
	↓					
入学時の 補 助（※3）	↑ 広陵高校の 入学時納付金 230,000円	県補助額 180,000円			保護者負担額	
	↓					
授業料等	就学支援金（国の制度）	33,000円	33,000円	33,000円	9,900円	対象外
	授業料等軽減（県の制度）	6,600円	6,600円	対象外	対象外	対象外
	月々の保護者負担額	0円	0円	6,600円	29,700円	39,600円
入学時納入金の補助（県の制度）		180,000円	180,000円	対象外	対象外	対象外

（※2）両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている場合の目安です。

市町村民税所得割額は家族構成等によって変わりますので、税額については市町村の課税担当部署にお問い合わせください。

（※3）入学時納入金の補助は入学手続きが完了した後に受けることができますので、一旦入学金を納入していただくことになります。

広陵高校の納付金

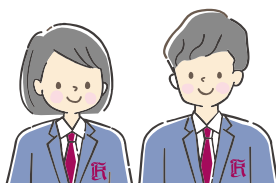
令和4年度1年生の例です。令和年度は変更の可能性あります。

参考になる県のサイト

私立高等学校授業料等の負担軽減について
広島県庁 学事課のサイト



広島県学びの变革環境充実奨学金について
広島県教育委員会のサイト
（※1）



■ 月額納付金

授業料 39,000円
施設設備費 600円
合 計 39,600円

■ 入学時納付金

入学手続き金 70,000円
入 学 金 160,000円
合 計 230,000円

月額納付金では生徒会費、PTA会費、校外教育費など諸費を、合わせて徴収いたします。